

(案)

令和 4 年度進行管理・評価シート
長野市歴史的風致維持向上計画（平成25年 4 月11日認定）
（最終変更 令和 4 年 3 月29日）

□進捗評価シート(様式1)

①組織体制(様式1-1)		
1 歴史的風致の維持及び向上に 向けた連携並びに推進体制	1
②重点区域における良好な景観を形成する施策(様式1-2)		
1 長野市景観計画との連携	2
2 長野市屋外広告物条例との連携	3
3 長野市伝統環境保存条例との連携	4
4 長野市伝統的建造物群保存地区保存 条例との連携	5
③歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項(様式1-3)		
1 無形文化財支援事業	6
2 歴史的資源活用コーディネーター派遣 事業	7
3 伝統芸能継承事業	8
4 空き家バンク事業	9
5 文化財保存活用地域計画作成事業	10
6 戸隠地域建造物修理修景助成事業	11
7 戸隠地域道路美装化・電柱電線類移設・ 歩道整備事業	12
8 弥栄神社の御祭礼屋台巡行支援事業	13
9 戸隠茅場整備事業	14
10 歴史的風致形成建造物修理助成事業	15
11 善光寺保存活用推進事業	16
12 戸隠神社奥社社叢保存活用推進事業	17
13 戸隠伝統的建造物群保存地区 防災対策事業	18
14 伝統環境保存事業	19
15 松代町文化財保存活用推進事業	20
16 旧松代駅舎保存活用事業	21
17 松代城跡東側駐車場整備事業	22
18 北国街道松代道周辺文化財等周遊道路 整備事業	23
19 史跡大室古墳群保存整備事業	24
20 旧信濃川田駅保存活用事業	25
21 松代歴史文化の発信・誘客事業	26
22 川田宿PR活用事業	27
23 史跡松代城跡保存整備事業	28
24 大室古墳群アクセス道路整備事業	29
25 真田信之霊屋保存修理事業	30

26 旧横田家住宅防災施設整備事業	31
27 「彫工北村喜代松」制作の屋台等保存・ 公開活用事業	32
28 鬼無里地域の伝統的な祭礼等PR事業	33
④文化財の保存又は活用に関する事項(様式1-4)		
1 文化財の保存(文化財調査・指定、保存 管理(活用)計画等)について	34
2 文化財の保存整備(修理、修景、復元等) について	35
3 文化財の防災に関する取り組みについて	36
4 文化財の周辺環境の整備について	37
5 文化財の保存及び活用の普及、啓発に ついて	38
⑤効果・影響等に関する報道(様式1-5)		
1 御開帳 あす開幕へ ほか	39
⑥その他(効果等)(様式1-6)		
1 善光寺仁王門前の歩行者通行量	42
□法定協議会等におけるコメントシート(様式2)	43

評価軸①-1
組織体制

	評価対象年度	令和4年度
項目	現在の状況	
歴史的風致の維持及び向上に向けた連携並びに推進体制	<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

計画に記載している内容

①歴史まちづくり法律第11条に基づき、有識者等で構成される「長野市歴史的風致維持向上協議会」を、計画策定後も引き続き設置し、本計画の推進・変更に関して、様々な提案・意見等を得ることとする。
 ②歴史的風致の維持及び向上を目的とした庁内全体の連携体制を構築するために、関係各課の担当者によって構成される「歴史まちづくり推進会議」を適宜開催し、情報共有や問題点の抽出等を行う。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

「長野市歴史的風致維持向上協議会」を2回開催し、計画事業の進行管理・評価及び計画変更案などについて協議し、計画内容、実施内容に対する幅広い意見を得た。
 また、計画事業の関係部局を対象に「歴史まちづくり推進会議」を2回開催し、各事業の進捗状況の確認及び事業実施に向けて解消すべき課題や情報等を共有し、庁内全体の連携体制を強化した。

進捗状況 ※計画年次との対応

<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
--	--------------------------

状況を示す写真や資料等

- 1 長野市歴史的風致維持向上協議会の開催
- 第1回 令和4年8月9日(火)
 議題 (1)長野市歴史的風致維持向上計画(歴まち計画)の概要
 (2)長野市歴史的風致維持向上計画の進行管理・評価及び計画の変更について
 (3)令和4年度の長野市歴史的風致維持向上計画に係る事業について
 (4)歴まち計画(第二期)の策定について
 (5)その他
- 第2回 令和5年2月16日(木)
 議題 (1)令和4年度 長野市歴史的風致維持向上計画 進行管理・評価について
 (2)令和4年度 長野市歴史的風致維持向上計画の変更について
 (3)歴まち計画(現行)最終評価 及び 歴まち計画(第2期)骨子の素々案について
 (4)その他



第1回歴史的風致維持向上協議会(R4.8.9)

- 2 歴史まちづくり推進会議(庁内会議)の開催
- 第1回 令和4年7月7日(木)
 議題 (1)長野市歴史的風致維持向上計画(歴まち計画)の概要
 (2)令和4年度実施の歴まち計画に係る事業
 (3)令和4年度 第1回 長野市歴史的風致維持向上協議会の開催について
 (4)歴まち計画(第二期)の策定について
 (5)歴史まちづくりに係る国の支援事業
 (6)その他
- 第2回 令和5年1月18日(水)
 議題 (1)令和4年度 長野市歴史的風致維持向上計画 進行管理・評価について
 (2)令和4年度 長野市歴史的風致維持向上計画の変更について
 (3)令和4年度 第2回 長野市歴史的風致維持向上協議会の開催について
 (4)歴まち計画(現行)最終評価 及び 歴まち計画(第2期)作成について
 (5)その他



第1回歴史まちづくり推進会議(R4.7.7)

評価軸②-1

重点区域における良好な景観を形成する施策

		評価対象年度	令和4年度
項目		現在の状況	
長野市景観計画との連携		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

計画に記載している内容

＜重点区域＞
 ○善光寺周辺
 重点区域内において、歴史的風致の維持及び向上のために、景観計画と連携しながら、景観計画上の重点地区に設定するなど、地域の特性に応じたよりきめの細かい景観の誘導を検討していく。
 ○戸隠
 本計画において、戸隠五社や中社・宝光社の宿坊を中心とした独特の集落を含む一帯が重点区域に設定されたことから、今後は、この重点区域内を対象に、より詳細な景観の誘導を行うための検討を行っていく。
 ○松代
 重点区域内の特徴的なまちなみを活かすためにも、地域の特性に応じた景観形成基準の設定等を検討していく。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

景観計画担当との連携協議を実施した。
 平成19年に策定した「長野市景観計画」(平成30年10月改定)に基づき、対象となる規模の新築・増築・改築等について届出義務を課し、高さや彩色等について誘導している。
 重点区域内における景観計画に基づく行為の届出件数 令和4年度実績: 5件(令和4年12月末現在 市全域)

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	

状況を示す写真や資料等

景観計画担当と連携協議を実施
 第1回 令和4年12月14日(水)
 協議内容 ・歴史まちづくりと景観計画推進の体制について



評価軸②-2

重点区域における良好な景観を形成する施策

		評価対象年度	令和4年度
項目		現在の状況	
長野市屋外広告物条例との連携		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

計画に記載している内容

〈重点区域〉
 ○善光寺周辺
 長野市屋外広告物条例では、歴史的な景観を有する地区等で、よりきめ細やかな景観の規制誘導を図るために、特別地区制度を設けている。今後、重点区域内においては、景観計画と連携しながら、よりきめの細かい地区制度の導入についても検討し、歴史的風致の維持向上に取り組んでいく。

○戸隠
 広範囲にわたって妙高戸隠連山国立公園戸隠地域戸隠管理計画区に指定され、屋外広告物の掲出についても一定の規制が設けられているが、宝光社地区の一部には、国立公園による規制と屋外広告物条例による規制のどちらにもかかっていない部分があり、善光寺門前の規制とともに、よりきめの細かい規制地区の導入について検討していく。

○松代
 重点区域内については、善光寺周辺と同様に、景観計画と連携しながら、特別規制地区制度の導入についても検討し、歴史的風致の維持向上に取り組んでいく。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

屋外広告物担当との連携協議を実施し、歴まち計画と良好な景観形成に関する施策との連携における課題と方針、各地区での取り組み等を共有した。
 また、平成18年改正施行の「長野市屋外広告物条例」に基づき、屋外広告物を設置する際に、設置地区の規制区分及び屋外広告物の表示面積に応じて申請義務を課し、誘導している。
 屋外広告物条例に基づく許可件数 令和4年度実績:424件(令和4年12月末現在 市全域)

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	

状況を示す写真や資料等

屋外広告物担当と連携協議を実施
 第1回 令和4年12月14日(水)
 協議内容 ・歴史まちづくりと屋外広告物規制の体制について



評価軸②-3

重点区域における良好な景観を形成する施策

項目	評価対象年度	令和4年度
長野市伝統環境保存条例との連携		現在の状況 <input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

計画に記載している内容

松代城下町の歴史的かつ文化的な遺産としての伝統環境を保存し、次世代の市民に継承することを目的として、昭和58年(1983)3月に「長野市伝統環境保存条例」が制定されている。条例では、松代町四町(表柴町、代官町、馬場町、竹山町)を伝統環境保存区域として指定し、区域内の保存に関する保存計画を策定している。保存区域内で建築物(主屋、土蔵、門、塀など)、庭園その他の工作物の新築、増改築などを行う場合に、市へ届け出ることが必要であり、これにより、城下町の良好な景観形成を図っている。伝統環境保存区域の全域が本計画の重点区域内に含まれることから、引き続き条例に基づいて伝統環境の保存に努めていくとともに、都市計画や景観計画と連携しながら、周囲に広がる歴史的景観との調和についても検討し、さらなる歴史的風致の維持向上を図っていく。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

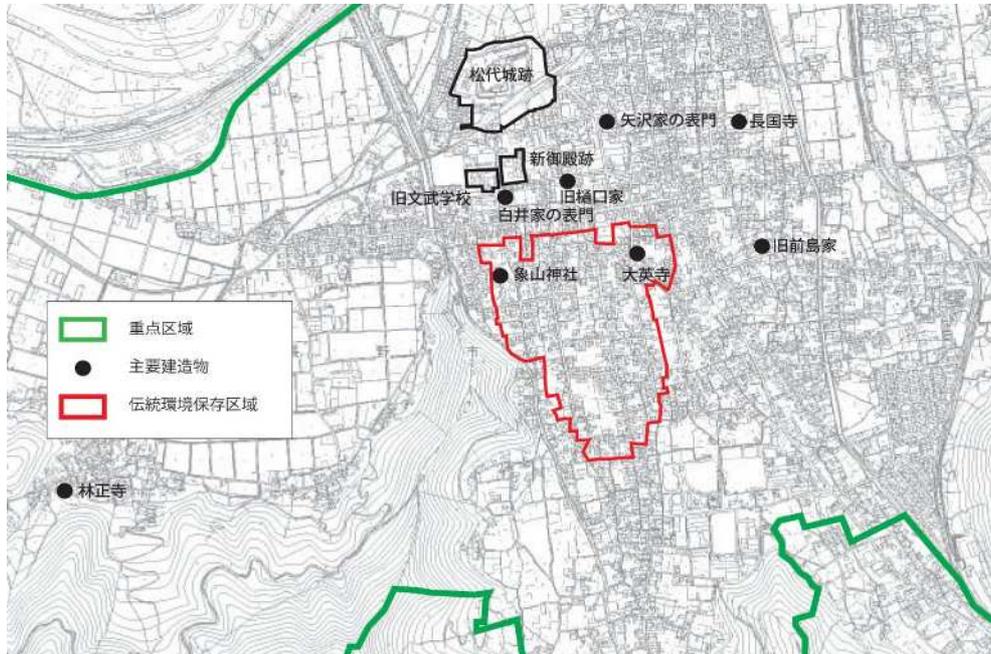
届出への審査指導や伝統環境の保全に寄与する建築物・工作物等保全へ補助することで、城下町の良好な景観形成と保全が図られている。補助制度を活用して歴史的まちなみに寄与する建物等を保全維持している所有者は、地元団体の松代地区中心市街地活性化協議会の「街なみ景観賞」として表彰されるなど、まちなみ保存に対する地域住民の意識向上にもつながっている。

○令和4年度実績(令和4年12月23日現在)
 届出件数: 5件(新築5件)
 補助件数: 0件(評価軸③-14)

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	

状況を示す写真や資料等

伝統環境保存区域: 約29ha



評価軸②-4
重点区域における良好な景観を形成する施策

項目	評価対象年度	令和4年度
長野市伝統的建造物群保存地区保存条例との連携		現在の状況 <input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

計画に記載している内容

長野市内の伝統的建造物群及びこれと一体をなしてその価値を形成している環境を保存するため、平成28年4月に「長野市伝統的建造物群保存地区保存条例」を制定した。
さらに、平成28年8月には条例に基づき、戸隠中社・宝光社地区の一部を長野市戸隠伝統的建造物群保存地区に決定し、同保存地区の保存に関する計画(保存計画)を策定した。保存計画では、伝統的建造物である宿坊や農家の主屋等の建築物や石垣等の工作物と共に、生垣や庭園、水路等を環境物件として特定し、保存のために行う措置を具体的に示している。
保存地区内で建造物の新築や増改築など、現状変更を行う場合には、事前に教育委員会の許可が必要であり、これにより、戸隠神社門前の良好な景観形成、歴史的風致の維持向上を図っていく。

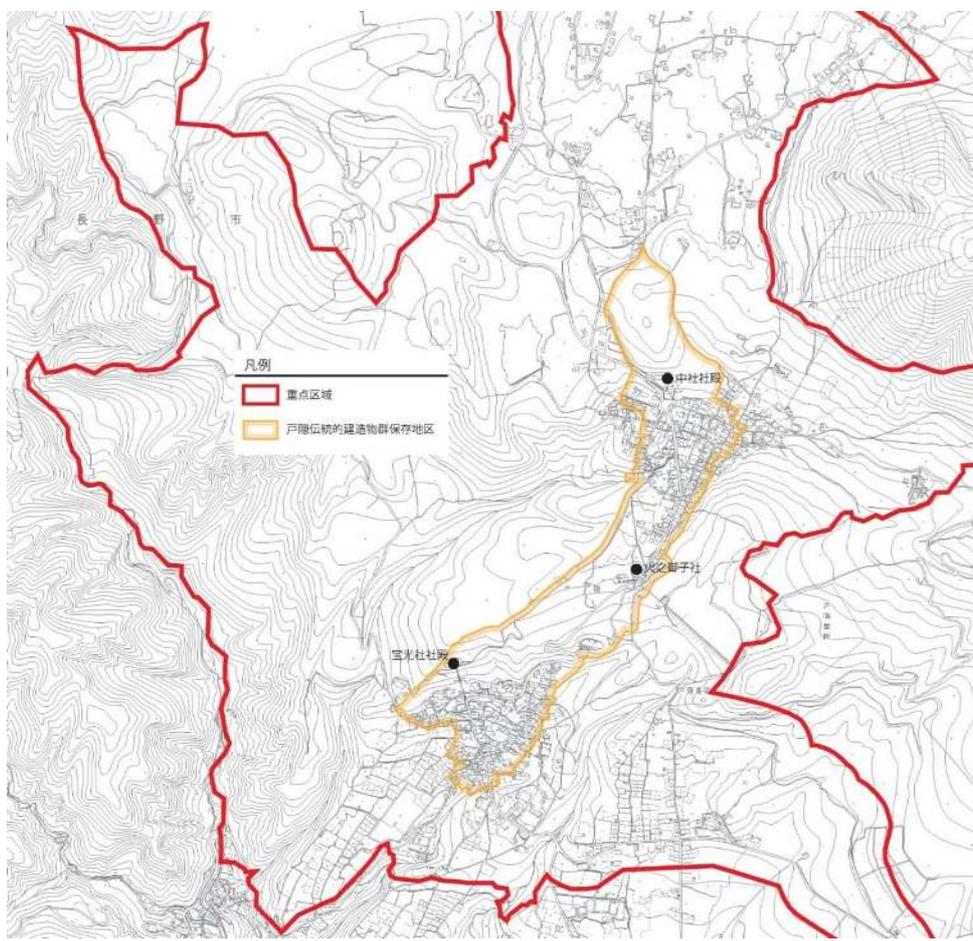
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

現状変更に対して事前に内容を確認し、必要に応じて協議を行うことで、戸隠神社門前の良好な景観形成が図られた。
また、保存地区内における建造物を保存するため、所有者が行う修理費に対し補助することで、保存地区内の良好な景観形成が図られた。
○令和4年度実績(令和4年12月1日現在)
許可申請件数:21件
補助件数:5件(評価軸③-6)

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	

状況を示す写真や資料等

戸隠伝統的建造物群保存地区:約73.3ha



【 全域 】

評価軸③-1

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

		評価対象年度	令和4年度
事業名		現在の状況	
N1 無形文化財支援事業 (文化財課)		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

事業期間 平成25年度～令和5年度

支援事業名 市単独事業

計画に記載している内容
 無形文化財あるいは無形民俗文化財の指定等を受けている伝統的な祭礼を保存・継承するためには、無形文化財の保持者または保持団体が、地域の若者・子ども達などに伝統的な祭礼に触れる場を積極的に提供する必要があるため、文化財の記録作成、伝承者養成、その他保存・公開に必要な経費について、支援事業を実施する。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

文化財伝承者の養成、若者・子ども達などに伝統的な祭礼に触れる場の積極的な提供、公開活動に対する支援等を行うため、無形文化財及び無形民俗文化財の保持者または保持団体に対し、活動経費の一部を助成した。
 ○令和4年度
 ・無形文化財補助金(予算額):2件 100千円

進捗状況 ※計画年次との対応

<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
--	--------------------------

状況を示す写真や資料等

評価軸③-2

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

事業名		評価対象年度	令和4年度
N2 歴史的資源活用コーディネーター派遣事業 (まちづくり課)			現在の状況 <input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手
事業期間	平成26年度～令和5年度		
支援事業名	市単独事業		
計画に記載している内容	住民主体のまちづくりを支援するため、歴史的町並みを活かした良好な町並み形成を目指す住民組織等に対して、外部の専門家や有識者を派遣する。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
<p>令和4年度も、新型コロナウイルス感染症の影響から、住民組織等のまちづくり活動が自粛傾向であり、本事業の実績は無しとなった。</p> <p>しかし、コロナ禍での活動制限が緩和されたことから、令和5年度の活動再開に向けて、いくつかの地域から再始動のための勉強会や講習会の相談があり、住民によるまちづくり活動も少しずつ動き出す気配がみられる。</p> <p>本事業の効果的な利用を促すなど、引き続き、住民主体の歴史まちづくりを支援していく。</p> <p>○令和4年度事業実績:無し</p>			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	住民主体のまちづくり活動の再始動について、引き続き支援を行う。		

状況を示す写真や資料等

【参考:令和2年度の様子】



川田宿の歴史文化に関する冊子づくりの読み合わせの様子(R2.10.13)



鬼無里地区の歴史的な建造物調査の様子(R3.2.22)

評価軸③-3

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

		評価対象年度	令和4年度
事業名		現在の状況	
N3 伝統芸能継承事業 (文化芸術課)		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

事業期間 平成28年度～令和5年度

支援事業名 市単独事業

計画に記載している内容 祖先の優れた文化活動の所産であり、長い年月の間に大切に守られてきた郷土の伝統芸能を保存・継承するため、その技術を後世に継承する団体に対し、用具の修理・更新、子供用具の購入、外部講師謝礼、体験教室の開催費用、指導用DVDの作成等に必要経費の一部について、助成を行う。また、各団体間の交流や子ども達の参加を促すイベントの開催、活動団体の情報発信等を行う。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

- ・伝統芸能継承事業補助金(補助率2/3、上限100千円) 補助実績(R4.12月現在) 28団体 2,291千円
- ・ながの獅子舞フェスティバル(5月3日実施) 参加者 34団体 600人
- ・伝統芸能子どもフェスティバル(10月22日、23日実施) 参加者 23団体 428人 来場者2,769人

進捗状況 ※計画年次との対応 実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している
計画どおり進捗していない

引き続き広報、周知に努め、効果的な事業実施を目指す。

状況を示す写真や資料等



ながの獅子舞フェスティバル



伝統芸能子どもフェスティバル

評価軸③-4

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

事業名		評価対象年度	令和4年度
N4 空き家バンク事業 (企画課)			現在の状況 □実施済 ■実施中 □未着手
事業期間	平成27年度～令和5年度		
支援事業名	市単独事業		
計画に記載している内容	空き家となっている歴史的建造物などの利活用可能な建物のうち、売却・賃貸を希望している所有者の物件を登録し、空き家情報としてホームページ等を通して広く情報提供を行う。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
定量的評価基準としての重点区域内における空き家バンク登録件数は次のとおり 重点区域内における空き家バンク登録件数(令和3年12月1日～令和4年11月30日):5件 (内訳)善光寺・戸隠:2件、松代・若穂川田:2件、鬼無里:1件			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
■計画どおり進捗している □計画どおり進捗していない			

状況を示す写真や資料等



評価軸③-5

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

		評価対象年度	令和4年度
事業名		現在の状況	
N5 文化財保存活用地域計画作成事業 (文化財課)		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

事業期間 令和3年度～令和5年度

支援事業名 文化芸術振興費補助金

計画に記載している内容
 本市の文化財及びその周辺環境を総合的に把握し、地域全体での保存・活用を図るとともに、文化財を活かした魅力的な地域づくり・防災対策等を進めるため、文化財に関する保存活用地域計画の策定に向けた調査・情報発信を行うもの。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

過去に行われた文化財調査の整理と善光寺周辺の仏教美術及び祭礼に関する調査を実施するとともに、学識経験者や文化財所有者、観光事業者などから構成される協議会を開催し、計画の内容について検討を行った。

○令和4年度

- ・協議会2回、協議会部会6回開催
- ・4月～5月 善光寺周辺仏教美術調査の実施 ・6月 ながの祇園祭記録調査実施

進捗状況 ※計画年次との対応 実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

- 計画どおり進捗している
- 計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等



【仏教美術調査】
安茂里正覚院 阿弥陀如来坐像の調査



【ながの祇園祭調査】
上千歳町屋台組み立て記録

【 善光寺・戸隠 】

評価軸③-6

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

		評価対象年度	令和4年度
事業名		現在の状況	
ZT8 戸隠地域建造物修理修景助成事業 (文化財課)		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

事業期間 平成29年度～令和5年度

支援事業名 国宝重要文化財等保存・活用事業費補助金(伝統的建造物群基盤強化)、文化財保護事業費補助金(長野県)

計画に記載している内容
 長野市戸隠伝統的建造物群保存地区を主とする中社・宝光社地区において、宿坊や民家等の所有者が、保存計画に定められた基準に基づき建造物等の修理及び修景を行う場合、または、歴史的建造物の特性を活かした街づくり協定を締結した上で建造物の修景を行う場合に、経費の一部を助成する。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

長野市戸隠伝統的建造物群保存地区において歴史的町並みを構成する建造物の修理・修景・復旧事業に対して費用の助成を行っている。事業に際しては、文化庁及び長野市伝統的建造物群保存地区保存審議会の指導・助言を受けて実施している。

○令和4年度 修理2件、復旧1件、修景2件

進捗状況 ※計画年次との対応 実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している
計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等

【着手前】

【着手後】

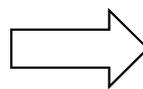
修理事業: 神原家(旧観法院)主屋

修理事業: 神原家(旧観法院)主屋



復旧事業: 中社五斎神社鳥居

復旧事業: 中社五斎神社鳥居



修景事業: 塚田家(白金屋)石垣

修景事業: 塚田家(白金屋)石垣



評価軸③-7

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

事業名		評価対象年度	令和4年度
ZT9 戸隠地域道路美装化・電柱電線類移設・歩道整備事業 (まちづくり課)			現在の状況
			<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

事業期間 平成30年度～令和5年度

支援事業名 社会資本整備総合交付金(街なみ環境整備事業)

計画に記載している内容 戸隠中社・宝光社地区門前の歴史的まちなみが広がる一部の路線について、道路美装化、電柱電線類移設、歩道整備等を実施する。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

戸隠中社及び宝光社門前に広がる宿坊や民家の歴史的建造物の眺望景観を向上させるとともに、歴史的建造物と道路が一体となった景観形成を図るため、周囲の歴史的建造物に調和した道路の美装化を実施した。

○令和4年度事業内容

・市道戸隠北31号線(中社横大門通り) 道路美装化 L=145m (施工中)

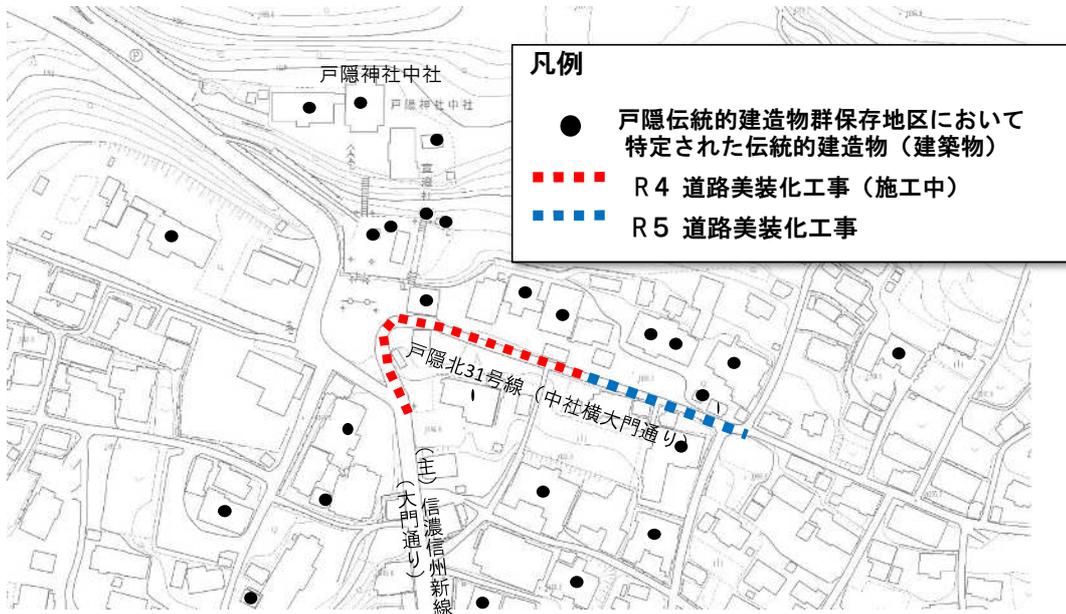
※道路美装化総延長(計画期間累計)実施済L=300m/計画延長L=980m(進捗率30.6%)

進捗状況 ※計画年次との対応 実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している
 計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等

戸隠北31号線(中社横大門通り)道路美装化工事実施予定箇所



着工前



道路美装化に伴う構造物施工状況

評価軸③-8

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

	評価対象年度	令和4年度
事業名	現在の状況	
ZT11 弥栄神社の御祭礼屋台巡行支援事業 (観光振興課)	<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

事業期間 平成25年度～令和5年度

支援事業名 市単独事業

計画に記載している内容 弥栄神社の御祭礼で曳き回される屋台の巡行を支援するため、各町で保管している屋台や祭礼用具の組立及び解体、補修等に対して補助金を交付する。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

祇園祭における屋台巡行の毎年実施が復活し、今年度で11年目を迎えた。R2、3年は新型コロナウイルス感染症の影響により中止となり、今年は3年ぶりに、善光寺御開帳期間にあわせて開催された。祭りに参加する屋台を一定数確保するとともに、祭礼の定着と発展を図るため、屋台の組み立て、解体及び修繕の費用の一部を助成した。

○令和4年度実績
 祭礼屋台事業補助金:9件(屋台7台の組み立て及び解体費用の一部を助成、2台の屋台補修費用の一部を助成)

進捗状況 ※計画年次との対応

<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述) 祭りの担い手確保に向けた取り組みも検討する。
--	--

状況を示す写真や資料等



評価軸③-9

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

		評価対象年度	令和4年度
事業名		現在の状況	
ZT14 戸隠茅場整備事業 (まちづくり課)		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

事業期間 平成26年度～令和5年度

支援事業名 市単独事業

計画に記載している内容 戸隠中社・宝光社地区の歴史的町並みを構成する茅葺き屋根の建物を、今後も適切に維持保全していくため、中社地区内にある戸隠スキー場中社ゲレンデを茅場として整備する。なお、このゲレンデの一面には、すでに茅材に適した大茅が自生していることから、毎年、定期的に茅刈りを行うことにより、良質な茅場として整備できることが十分に見込める。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

戸隠スキー場中社ゲレンデにおいて、11/3・12・13に市と戸隠中社・宝光社地区まちづくり協議会など関係団体の協力による茅刈り体験を行うとともに、茅葺職人による指導の下で小屋作りを行い、歴史まちづくりや伝統技術に対する理解を深めた。
 また、11/8～19の12日間、戸隠中社・宝光社地区まちづくり協議会による茅刈りを行い、伝統技術の継承を図るとともに地区内の茅葺き屋根に使用する茅材を確保した。
 ○令和4年度実績: 茅刈りイベント 参加者87名、地元住民茅刈り 延べ参加者93名 両方おとして約1000束を刈り取り

進捗状況 ※計画年次との対応 実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している
計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等

戸隠スキー場中社ゲレンデ茅刈り
11/3・12・13 茅刈り体験イベント「茅刈り体験in戸隠2022」



茅刈りの様子



小屋作りの様子

評価軸③-10
歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

		評価対象年度	令和4年度
事業名		現在の状況	
ZT15 歴史的風致形成建造物修理助成事業 (まちづくり課)		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

事業期間 平成26年度～平成28年度、令和4年度

支援事業名 社会資本整備総合交付金(街なみ環境整備事業)

計画に記載している内容 善光寺・戸隠地区の歴史的風致を形成する重要な歴史的建造物のうち、歴史的風致の維持及び向上を図る上で重要なものについて、歴史的風致形成建造物に指定し、建造物の修理を行う場合に経費の一部について補助を行う。

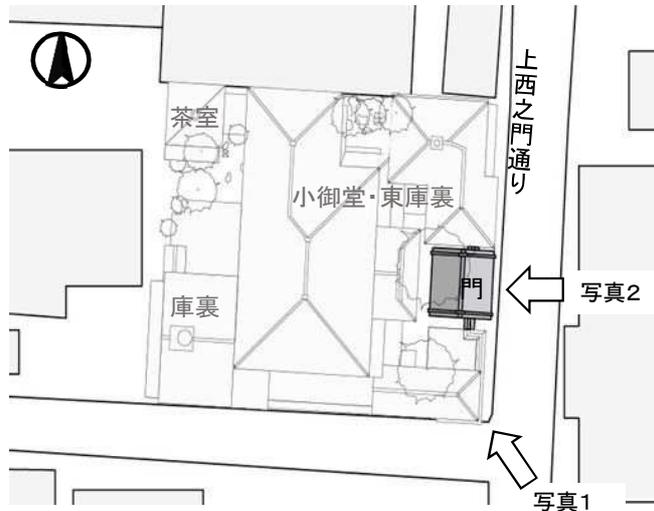
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

地域における歴史的景観の保全を図るため、常德院(門)について、修理に必要な費用の一部を助成する予定であったが、所有者の諸事情により、今年度未着手
 ○令和4年度実績:歴史的風致形成建造物修理助成 実績0件/当初計画1件

進捗状況 ※計画年次との対応 実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

敬重どおり進捗している
計画どおり進捗していない
 令和5年度実施に向けて、所有者と協議中

状況を示す写真や資料等



評価軸③-11

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

		評価対象年度	令和4年度
事業名		現在の状況	
ZT19 善光寺保存活用推進事業 (文化財課)		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

事業期間 令和2年度～令和5年度

支援事業名 文化資源活用事業費補助金(観光拠点整備事業)、国宝重要文化財等防災施設整備費補助金、文化財保護事業費補助金(長野県)

計画に記載している内容 善光寺境内域の保存活用計画の策定を進めるとともに、早急に対策が必要な善光寺本堂等の防災施設整備を進めるため、必要な経費の一部について助成する。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

国宝の善光寺本堂、重要文化財の善光寺経蔵、三門を中核とする善光寺境内域において、防災計画の作成、及び計画に基づく防災施設整備に要する費用を助成する。なお、事業は、文化庁及び長野県教育委員会、専門家より指導・助言を受けて実施している。

- 令和4年度
- ・消火設備の更新(ドレンチャー用エンジンポンプ、制御盤等の更新)
 - ・自動火災報知設備の改修・新設(炎検知新設、煙アナログ式感知器新設、R型受信機増設等)
 - ・設計監理、技術支援委託等

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している
計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等



消火設備の更新(ドレンチャーエンジンポンプ)



自動火災報知設備の新設(R型受信機の増設等)



本堂 ドレンチャーの放水試験



三門 炎検知器の新設

評価軸③-12

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

		評価対象年度	令和4年度
事業名		現在の状況	
ZT20 戸隠神社奥社社叢保存活用推進事業 (文化財課)		<input checked="" type="checkbox"/> 実施済 <input type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

事業期間 平成30年度～令和4年度

支援事業名 文化財保護事業費補助金(長野県)

計画に記載している内容 県指定天然記念物戸隠神社奥社社叢の保存活用計画の策定に要する経費の一部について、助成を行う。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

保存活用計画の策定に向けた保存活用計画策定委員会の開催や調査等にかかる経費の一部について助成を行い、保存活用計画を策定した。

○令和4年度

・保存活用計画策定委員会の開催、補植試験等の実施、保存活用計画策定 **【令和4年度で事業完了】**

進捗状況 ※計画年次との対応 実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している
 計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等



保存活用計画策定委員会による現地確認



保存活用計画策定委員会の様子

評価軸③-13

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

		評価対象年度	令和4年度
事業名		現在の状況	
ZT21 戸隠伝統的建造物群保存地区防災対策事業 (文化財課)		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

事業期間 令和4年度～令和5年度

支援事業名 国宝重要文化財等防災施設整備費補助金、文化財保護事業費補助金(長野県)

計画に記載している内容 住民や来訪者の生命及び財産を災害から守り、歴史的な町並みを活かしたまちづくりを推進するため、戸隠伝統的建造物群保存地区の特性に配慮した防災対策事業を実施する。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

防災計画に基づく防災対策事業を地域住民と協力して実施した。
 ○令和4年度
 ・易操作性消火ホース格納箱設計
 ・防災マニュアル作成

進捗状況 ※計画年次との対応 実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している
計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等



易操作性消火ホースと軽可搬ポンプを使用した放水訓練の様子



防災マニュアル作成にあたって開催した住民ワークショップ

【 松代・若穂川田 】

評価軸③-14

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

		評価対象年度	令和4年度
事業名		現在の状況	
MK5 伝統環境保存事業 (文化財課)		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

事業期間 昭和59年度～

支援事業名 市単独事業

計画に記載している内容 江戸時代の良好な武家屋敷地としての地割りや建物が残るとともに、松代特有の水路である庭園や泉水がとりわけ多く残っている、表柴町、代官町、馬場町、竹山町の四町の伝統環境を保存し、後世に受け継ぐため、伝統環境保存区域内で行われる建造物や庭園等の修理・修景に対して指導・助成等を行う。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

伝統環境保存地区内で5件の新築の届出に対し指導を行った。また2月に伝統環境保存審議会を開催し、松代の伝統環境保存地区の保存と活用について検討を行った。

進捗状況 ※計画年次との対応 実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している
計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等



審議会実施後、写真を挿入します

伝統環境保存審議会の様子

評価軸③-15

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

		評価対象年度	令和4年度
事業名		現在の状況	
MK8 松代町文化財保存活用推進事業 (松代文化管理事務所)		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

事業期間 平成25年度～

支援事業名 市単独事業

計画に記載している内容 多くの文化財施設が集積する松代地区において、文化財施設を活用したまちづくりを促進するため、文化財ボランティアの活動や市民ワークショップの開催等を推進する。また、松代地区における文化財施設の中核施設である真田宝物館の老朽化にともなう施設改修に向けて、松代地区全体の文化財を活用するための調査研究を行う。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

新型コロナウイルス感染拡大にともない、松代文化財ボランティアの会ははじめ、各種団体の対面での活動を一部自粛している。国や市のガイドラインにのっとり、感染対策を徹底しながら、活動可能な範囲内で事業を推進、継続している。また、真田宝物館の建て替えについては、松代城跡第2期整備及び真田公園周辺整備と合わせて、地元と協議を継続する。

進捗状況 ※計画年次との対応 実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	松代城第2期整備において、令和4年度試掘調査が行われた。また、市道付け替えの地元説明を実施した。ボランティア活動は、コロナ禍ではあるが、研修旅行など活動可能な範囲で実施した。
--	---

状況を示す写真や資料等



真田宝物館外観

評価軸③-17
歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

事業名		評価対象年度	令和4年度
MK11 旧松代駅舎保存活用事業 (交通政策課)			現在の状況
			<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

事業期間 平成25年度～令和5年度

支援事業名 市単独事業

計画に記載している内容 大正11年(1922)建築の旧長野電鉄屋代線松代駅の駅舎を、来訪者に対する案内拠点として活用するため、内部改修と外観修景を行う。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

・松代城跡第二期整備計画及び周辺環境整備に関して、地元の検討結果を踏まえ、庁内関係課と打合せを行った。

進捗状況 ※計画年次との対応 実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している
計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等

旧松代駅舎



駅舎の活用(地元NPO法人による観光情報コーナーの設置)



評価軸③-17

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

		評価対象年度	令和4年度
事業名		現在の状況	
MK12 松代城跡東側駐車場整備事業 (観光振興課)		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

事業期間 平成25年度～令和5年度

支援事業名 市単独事業

計画に記載している内容 松代中心市街地への自動車の流入を防ぐため、旧長野電鉄屋代線の敷地のうち、史跡松代城跡東側の一部にアクセス駐車場を整備する。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

松代城跡周辺整備の協議の中で、アクセス駐車場の計画について協議を行った。また、暫定的に観光用駐車場として活用し、中心市街地への自動車流入の制御を図ったほか、地元有志によりイベント会場として活用された。

進捗状況 ※計画年次との対応 実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	引き続き、松代城跡周辺整備の状況にあわせながら協議を進めていく。
--	----------------------------------

状況を示す写真や資料等



観光駐車場としての利用状況



イベントでの活用状況

評価軸③-19
歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

		評価対象年度	令和4年度
事業名		現在の状況	
MK13 北国街道松代道周辺文化財等周遊道路整備事業 (交通政策課)		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

事業期間 平成25年度～令和5年度

支援事業名 社会資本整備総合交付金(防災・安全交付金)

計画に記載している内容 北国街道松代道周辺の文化財や歴史的建造物等をゆったりと周遊できる道を整備するため、平成24年(2012)3月に廃線となった旧長野電鉄屋代線の線路敷を活用し、沿線に点在する歴史的遺産を巡る自転車道ないし遊歩道としての整備を行う。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

- ・自転車道・遊歩道建設工事 城北工区 L=97m、柴工区 L=115m
- ・令和3年度末現在の整備実績 進捗率 33.7%(整備済 約3.3km / 計画延長 約9.8km)

進捗状況 ※計画年次との対応 実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

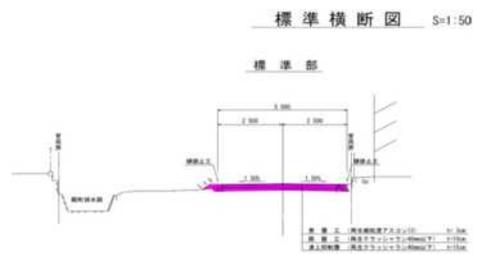
- 計画どおり進捗している
- 計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等

自転車道・遊歩道建設工事 実施箇所 (以下 城北工区)



標準横断面図 (Standard Cross-section Diagram)



工事着工前 (Before construction)



着工状況(令和4年12月現在) (Construction status as of December 2022)



評価軸③-19

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

		評価対象年度	令和4年度
事業名		現在の状況	
MK14 史跡大室古墳群保存整備事業 (文化財課)		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

事業期間 平成26年度～

支援事業名 国宝重要文化財等保存・活用事業費補助金(歴史生き生き！史跡等総合活用整備)、文化財保護事業費補助金(長野県)

計画に記載している内容 平成10年(1998)から平成25年(2013)にかけて実施しているエントランスゾーン・施設整備ゾーンに引き続き、積石塚古墳・合掌形石室が密集して分布する遺構復元整備ゾーン(面積:約42,000㎡、古墳数60基)の古墳を修理して保存・継承するとともに、古墳周辺の自然環境を保全し、また、園路や説明板等の便益設備を整えて見学者の利便性を高めるなど、学校教育や生涯学習の場として利活用できるように整備を行う。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

遺構復元整備ゾーンの古墳の保存整備工事を進め、大室古墳群の文化財的価値の向上を図る。また、草刈りや園路清掃、古墳の墳丘清掃などを行い、遠足や社会科見学などの学校教育や生涯学習の場としての利用に供する。

○令和4年度
 ・古墳2基(165号墳・185号墳)の保存整備工事

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	概ね計画どおりに進捗しているが、長期計画であるため、進捗により把握された課題検討による計画期間の見直し等を行う必要性がある。

状況を示す写真や資料等

<p>165号墳の現況(整備前)</p>	<p>165号の整備実施状況(埋葬施設の埋め戻し保護)</p>
<p>185号墳の現況(整備前)</p>	<p>185号墳の整備実施状況(墳丘上の樹木伐採)</p>

評価軸③-21

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

		評価対象年度	令和4年度
事業名		現在の状況	
MK16 旧信濃川田駅保存活用事業 (交通政策課)		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

事業期間 平成25年度～令和5年度

支援事業名 市単独事業

計画に記載している内容
 川田宿には、地域の歴史や文化を伝えるための施設が不足しているとともに、大通りから離れたところに歴史的まちなみが形成されているため、歴史的まちなみへの案内が不足している。本事業は、川田における歴史的建造物の一つである大正11年(1922)建築の旧長野電鉄屋代線信濃川田駅の駅舎を、川田宿の歴史を伝える資料館及び来訪者に対する案内拠点として活用するため、内部改修と外観修景を行う。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

- ・駅舎の活用方法等について、地元と協議を行った。
- 令和4年度
- ・川田まちづくり実行委員会 意見交換他

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	

状況を示す写真や資料等

旧信濃川田駅舎



駅舎の活用(地元住民によるミニギャラリーコーナーの設置)



評価軸③-21

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

事業名		評価対象年度	令和4年度
			現在の状況
MK18 松代歴史文化の発信・誘客事業 (観光振興課)			<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

事業期間 平成22年度～令和5年度

支援事業名 市単独事業

計画に記載している内容 松代の歴史文化を発信し誘客に繋げようとして「NPO 法人 夢空間松代のまちと心を育てる会」が実施している、まち歩き推進事業、交流ネットワーク事業、広報・出版・情報発信事業、まち歩きセンター運営事業に対して助成を行う。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

松代地区全体を歴史的遺産と見立て、地域資源の掘り起こし、磨き上げ、情報発信を行っている「NPO法人 夢空間松代のまちと心を育てる会」の活動補助を行った。
 散策ツールの製作、まち歩きガイドの養成、まち歩きセンター運営、まちづくりシンポジウムの開催等のまち歩き観光の推進とPRIに寄与した。

○R4年度活動実績

まち歩きツアー 11回開催 参加者合計 247名 視察受入 3回開催 参加者合計 53名
 まちづくり研修会 9回 参加者合計110名 松代学講座 7回開催 参加者合計 213名

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している
計画どおり進捗していない

地域資源の掘り起こしに合わせて、それら資源の保存・維持に向けた取り組みも検討する。

状況を示す写真や資料等



まち歩きセンター外観



まち歩きガイドの実施



夢空間発行のパンフレット・書

評価軸③-22

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

		評価対象年度	令和4年度
事業名		現在の状況	
MK20 川田宿PR活用事業 (まちづくり課)		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

事業期間 平成26年度～令和5年度

支援事業名 市単独事業

計画に記載している内容 川田宿の歴史的町並みや伝統文化を川田宿を訪れる観光客に対して広くPRするため、川田宿ガイドの会が主体となり、案内ガイドの実施や町歩きガイドマップの作成を行う。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

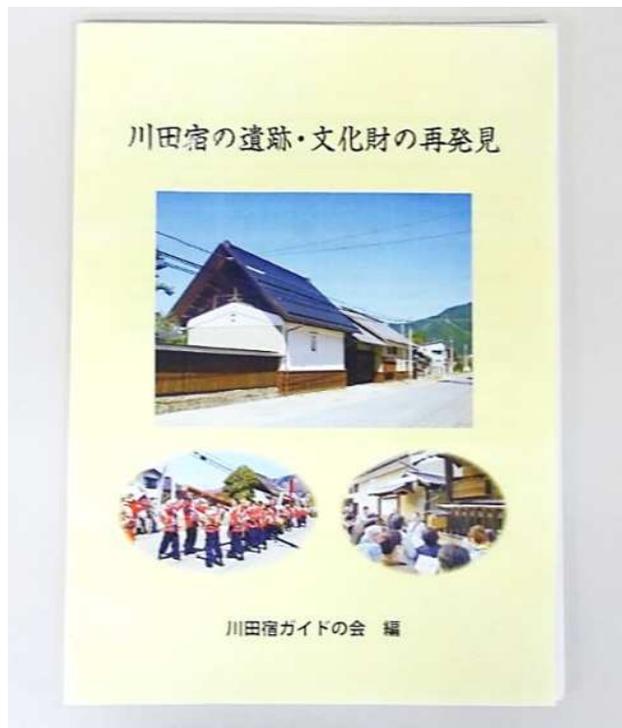
令和4年度については、4月に総会(まちづくり課出席)を開催し、その後、新型コロナウイルス感染症の感染状況をみながら、6月、10月、12月、2月に定例会議を開催して、会員相互の情報交換などを行った。
 また、会員の勉強会として、地区内の郷土史説明看板を見て回り、会員の意識向上を図った。
 案内ガイド活動については、地元小学生への定例的なガイドを2度開催し、若い世代へ郷土の歴史を説明した。案内ガイドの依頼は、コロナ前に比べ減少しているが、数人での来訪者から説明等を求められた際は、随時、案内、説明を行った。
 ガイドの会として、「案内ガイドの機会が、少しずつではあるが、コロナ前の水準に戻りつつあると感じている」とのことであり、今後も、会の活動を側面から支援していく。

進捗状況 ※計画年次との対応 実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している
計画どおり進捗していない

冊子「川田宿の遺跡・文化財の再発見」を活用した案内ガイドなどの活動を支援する。

状況を示す写真や資料等



冊子「川田宿の遺跡・文化財の再発見」
 令和3(2021)年1月12日 発行

評価軸③-23

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

事業名	評価対象年度	令和4年度
MK21 史跡松代城跡保存整備事業 (文化財課)		現在の状況 <input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

事業期間 平成27年度～令和5年度

支援事業名 国宝重要文化財等保存・活用事業費補助金(歴史活き活き! 史跡等総合活用整備)、文化財保護事業費補助金(長野県)

計画に記載している内容 史跡松代城跡について、松代地区の中核拠点として利活用を図るため、史跡の追加指定・公有地化を進め、保存整備を実施するもの

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

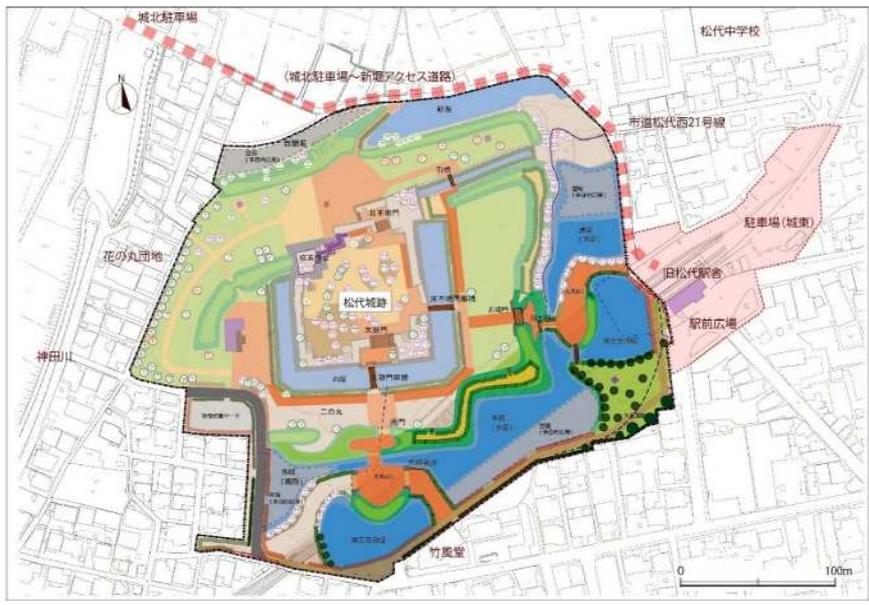
松代地区の観光・生涯学習の中核拠点である松代城跡について、調査を基づく保存整備及び利活用のための環境整備を進める。また、地元・関係機関と連携して、城郭の歴史的価値や魅力に関する情報発信を行う。

- 令和4年度
- ・本丸太鼓門前橋外整備工事、外周園路整備工事等の実施
 - ・石垣測量調査・発掘調査・史料調査の実施、整備専門家会議・松代地区との調整会議・現地説明会等を開催

進捗状況 ※計画年次との対応 実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している
計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等



松代城跡第2期整備の概要図



太鼓門前橋・二の丸引橋等の整備工事



発掘調査(R4.11現地説明会)

評価軸③-24

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

		評価対象年度	令和4年度
事業名		現在の状況	
MK24 大室古墳群アクセス道路整備事業 (文化財課)		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

事業期間 平成28年度～令和5年度

支援事業名 市単独事業

計画に記載している内容
 大室古墳群の保存活動は、史跡整備されたエントランスゾーンやガイダンス施設「大室古墳館」を拠点に、周辺の歴史文化資産を含めた保存を図っていく局面を迎えている。こうした新たな保存活動及び利活用の促進を図る上で、国道403号線から国史跡大室古墳群までのアクセス道路整備により誰もが訪れやすいようにするとともに、周辺の歴史文化資産を活かす道路として整備を進める。

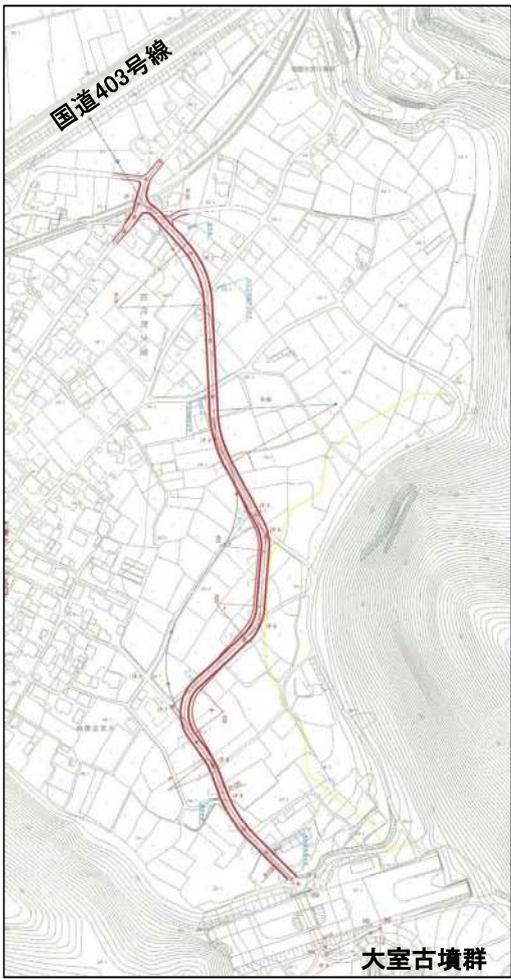
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

地権者や大室古墳群アクセス道路整備対策委員会(地元)と協議調整の上、測量設計業務を実施した。
 ○令和4年度
 ・測量設計

進捗状況 ※計画年次との対応 実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している
計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等



大室古墳群アクセス道路概略図(R3. 6. 1時点)



測量設計の実施状況(R4年度)

評価軸③-25

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

		評価対象年度	令和4年度
事業名		現在の状況	
MK27 真田信之霊屋保存修理事業 (文化財課)		<input checked="" type="checkbox"/> 実施済 <input type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

事業期間 令和元年度～令和4年度

支援事業名 国宝重要文化財等保存・活用事業費補助金(建造物保存修理)、文化財保護事業費補助金(長野県)

計画に記載している内容
 老朽化が著しい重要文化財真田信之霊屋宝殿及び表門について、保存修理工事に要する経費の一部について補助を行う。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

重要文化財真田信之霊屋宝殿及び表門の保存修理工事について指導・助言を行うとともに、要する経費の一部について助成を行った。
 ○令和4年度
 ・宝殿工事及び表門工事(屋根工事、塗装工事ほか) 完了 **【令和4年度で事業完了】**

進捗状況 ※計画年次との対応 実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している
 計画どおり進捗していない

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

状況を示す写真や資料等



木鼻の箔押し作業



箔押しされた鶴の彫刻

評価軸③-26

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

		評価対象年度	令和4年度
事業名		現在の状況	
MK30 旧横田家住宅防災施設整備事業 (文化財課)		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

事業期間 令和4年度～令和5年度

支援事業名 国宝重要文化財等防災施設整備費補助金、文化財保護事業費補助金(長野県)

計画に記載している内容 松代城下町を代表する武家屋敷の一つである旧横田家住宅について、消火設備を中心とした防災施設の整備を行う。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

重要文化財旧横田家住宅主屋ほか4棟について、消火設備を中心とした防災施設整備工事の実施設計を行った。
 ○令和4年度
 ・防災施設整備工事実施設計

進捗状況 ※計画年次との対応 実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している
計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等



旧横田家住宅 全景(北東から)

【 鬼無里 】

評価軸③-27

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

		評価対象年度	令和4年度
事業名		現在の状況	
K1 「彫工北村喜代松」制作の屋台等保存・公開活用事業 (博物館)		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

事業期間 平成25年度～令和5年度

支援事業名 市単独事業

計画に記載している内容 市有形文化財(工芸品)である「彫工北村喜代松」制作の神楽・屋台を保存するとともに、その木地を生かした「一木彫り」による透かし彫りの龍や唐獅子、牡丹など優れた技術の情報発信を行う。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

毎年5月に行われていた鬼無里神社の春の例大祭における屋台巡行は、一昨年から新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止となった。また、令和元年度に開設した鬼無里ふるさと資料館多言語HPも、外国人観光客の激減によりアクセス数が少ない状況が続いた。一方、鬼無里観光振興会と連携した情報発信等を実施しており、11月末時点での入館者数は昨年度より微増となった。

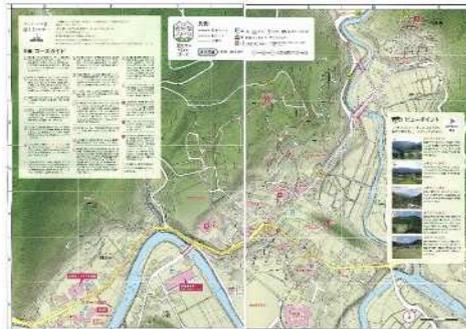
入館者数(11月末時点): 令和4年度 1,793人(184人増) / 令和3年度 1,609人

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

- 計画どおり進捗している
- 計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等



← 6月5日(日)
フットパスウォーキング
にて資料館見学(7名)



↑ 6月19日(日) 奥裾花溪谷ウォークにて資料館見学(15名)



← 9月18日(日)
e-bikeイベントにて資料館見学(5名)

評価軸③-28

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

		評価対象年度	令和4年度
事業名		現在の状況	
K2 鬼無里地域の伝統的な祭礼等PR事業 (まちづくり課)		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

事業期間 平成25年度～令和5年度

支援事業名 市単独事業

計画に記載している内容 白髯神社の祭礼、鬼無里神社の祭礼、諏訪神社の御柱祭をはじめとした、鬼無里地域に伝わる伝統的な祭礼について、パンフレット作成やインターネットを活用した情報発信を行う。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

鬼無里観光協会と連携し、振興会ホームページやTwitterで、鬼無里地区の寺社仏閣と祭礼等について、積極的なPR活動を実施した。

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している
計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等

The image shows a screenshot of the Kinasa website (信州 鬼無里) with a green sidebar. The main content lists festival events for May 3rd (White Beard Shrine festival), May 4th (Suwa Shrine festival), and May 5th (Matsushiro Shrine festival). Below the website screenshot are two screenshots of social media posts. The first is a Twitter post from '鬼無里観光振興会' (@kinasatku) dated May 5th, featuring photos of festival activities. The second is a tweet from the same account showing a scenic view of a field with white flowers and a traditional building.

評価軸④-1

文化財の保存又は活用に関する事項

		評価対象年度	令和4年度
項目		現在の状況	
文化財の保存(文化財調査・指定、保存管理(活用)計画等)について		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

計画に記載している内容
 文化財は指定・未指定に関わらず、長野市の歴史と文化を理解する上で不可欠なものであり、幅広く情報を収集し、地域固有の財産として未来に受け継いでいくための取り組みを進める必要がある。具体的には、文化財の調査を行い、価値が認められたものについては、市の指定・国の登録制度等の活用を検討する。
 定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

○令和4年度
 ・有形文化財(建造物)の指定 1件 長野市地方文化財保護審議会へ諮問予定(令和4年12月1日現在)

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	

状況を示す写真や資料等

指定文化財写真掲載予定

○○○○(令和 年 月 日答申)

評価軸④-2

文化財の保存又は活用に関する事項

		評価対象年度	令和4年度
項目		現在の状況	
文化財の保存整備(修理、修景、復元等)について		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

計画に記載している内容
 国指定等文化財の現状変更を伴う大規模な修理や整備等を実施する場合には、文化財保護法及び関係法令を遵守し、適切な手続きをとるとともに、文化庁や長野県教育委員会との連携のもと、整備委員会を設置して、専門の有識者より指導助言を得ながら実施する。県・市指定文化財については、地方文化財保護審議会の専門委員より適宜指導助言を得ながら修理等を実施する。長野市の歴史的風致を形成する歴史的風致形成建造物に指定するものについては、保存・活用のための修理に必要な支援を行っていく。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

下記の指定文化財の建造物・記念物等について、文化庁等の指導の下、計画的に保存修理を実施することにより、適切な保存活用を図ることができた。

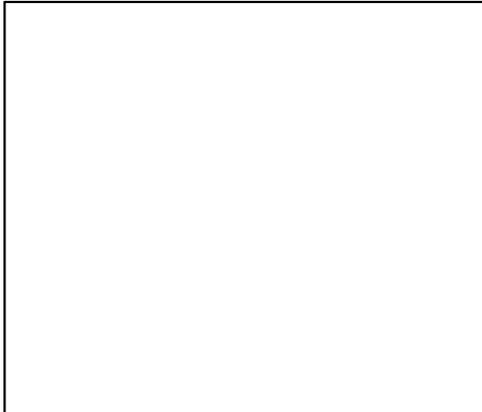
- 令和4年度
 - ・指定文化財の保存整備事業
 - 国指定：史跡松代城跡保存整備、史跡大室古墳群保存整備
 - 市指定：旧作新学校本館保存修理
 - ・指定文化財の保存修理助成事業
 - 国宝：善光寺本堂ほか保存活用・防災施設事業助成
 - 国指定：真田信之霊屋ほか保存修理事業助成
 - ・重要伝統的建造物群保存地区(戸隠地区)の保存事業助成

進捗状況 ※計画年次との対応

- 計画どおり進捗している
- 計画どおり進捗していない

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

状況を示す写真や資料等



松代城跡外周囲路整備工事の状況



松代城跡発掘調査の状況



重伝建(戸隠地区)の保存修理状況



旧作新学校本館の保存修理状況

評価軸④-4

文化財の保存又は活用に関する事項

		評価対象年度	令和4年度
項目		現在の状況	
文化財の周辺環境の整備について		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

歴史的風致の維持及び向上を図るために実施する電線類地中化・道路美装化事業ないし水路等の整備事業、文化財の管理活用を目的とする便益施設等の設置においても文化財及びその周辺の歴史的景観との調和を図る。
 〈善光寺周辺・戸隠地区〉
 ・道路や河川などの公共施設については、電線類地中化や道路の美装化によって、歴史的建造物と一体となった良好な整備を行っていく。
 〈松代・若穂川田地区〉
 ・電線類地中化や道路の美装化等を順次進めていく。
 〈鬼無里地区〉
 ・神社や寺院、民家等には古い建造物が多く残され、これまでに大規模開発も行われていないため、文化財の周辺環境も保全されているが、なお一層の地域住民の保全意識向上を図り、環境の保全に努める。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

文化財及びその周辺の歴史的景観との調和を図った。

令和4年度実施内容

戸隠地区・・・道路美装化(評価軸③-7)

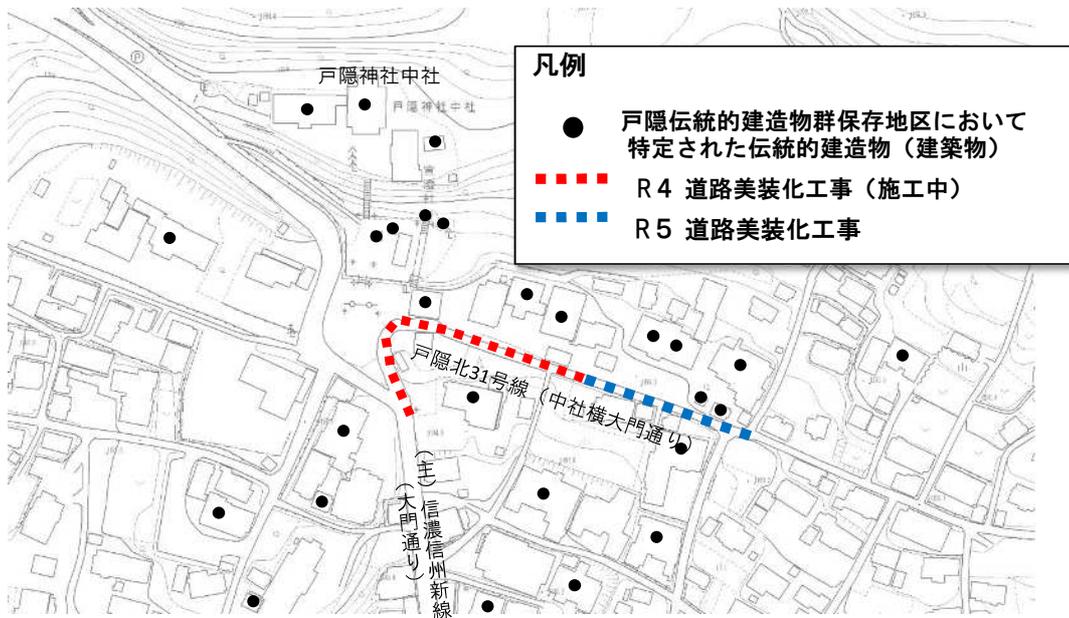
進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している
計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等

戸隠北31号線(中社横大門通り)道路美装化工事実施予定箇所



評価軸④-5

文化財の保存又は活用に関する事項

		評価対象年度	令和4年度
項目		現在の状況	
文化財の保存及び活用の普及、啓発について		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

計画に記載している内容
 文化財の非公開部分を対象とする期間限定の特別公開や、修理工事中の現地説明会、出前講座等を実施し、分かりやすい文化財情報の発信に努める。市内の各種団体も、住民と連携して文化財めぐりや講演会等を行っており、今後もこうした取り組みを続けていく。
 定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

- 令和4年度
- ・戸隠地区において、茅刈り体験(ワークショップ)の開催に協力した。
(評価軸③-9 延べ87名参加 令和4年11月3・12・13日)
 - ・史跡松代城跡の発掘調査による現地説明会を実施した。
(約104人参加 令和4年11月19日)

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	

状況を示す写真や資料等



戸隠地区での茅刈り体験の様子



発掘調査現地説明会の様子

評価軸⑤-1

効果・影響等に関する報道

		評価対象年度	令和4年度
報道等タイトル	年月日	掲載紙等	
御開帳 あす開幕へ	令和4年4月2日	信濃毎日新聞	
松代城跡の桜	令和4年4月2日	信濃毎日新聞	
鬼無里ふるさと資料館	令和4年4月2日	長野市民新聞	
御開帳 回向柱が姿現す	令和4年4月3日	信濃毎日新聞	
御開帳 県立美術館記念展始まる	令和4年4月3日	信濃毎日新聞	
御開帳 大縁日開幕「門前 牛に引かれ700人」	令和4年4月3日	信濃毎日新聞	
御開帳 ご縁求め御開帳開幕	令和4年4月4日	信濃毎日新聞	
御開帳 延期1年祈りは強く	令和4年4月4日	信濃毎日新聞	
7年ぶりに御開帳	令和4年4月5日	長野市民新聞	
御開帳 御利益と平和を願って	令和4年4月5日	信濃毎日新聞	
eバイクで松代周遊	令和4年4月5日	長野市民新聞	
松代も楽しんで	令和4年4月7日	信濃毎日新聞	
善光寺と戸隠のご縁仏像で	令和4年4月8日	信濃毎日新聞	
御開帳 セントラルスクエア大型ビジョン	令和4年4月9日	信濃毎日新聞	
松代地区の武家屋敷巡ろう	令和4年4月10日	信濃毎日新聞	
eバイクで戸隠巡り	令和4年4月16日	長野市民新聞	
御開帳 デジタル地図	令和4年4月19日	信濃毎日新聞	
松代NPO写真で振り返る回向柱奉納	令和4年4月20日	信濃毎日新聞	
松代城御城印いかが	令和4年4月21日	信濃毎日新聞	
待望の中日庭儀大法要	令和4年4月24日	信濃毎日新聞	
厳か中日庭儀大法要	令和4年4月26日	長野市民新聞	
松巖寺三味線コンサート	令和4年4月26日	信濃毎日新聞	
真田家御霊屋同時公開	令和4年4月29日	信濃毎日新聞	
花回廊と獅子舞フェス	令和4年5月4日	信濃毎日新聞	
中日庭儀大法要華々しく	令和4年5月8日	信濃毎日新聞	
盛儀 中日庭儀大法要	令和4年5月10日	長野市民新聞	
旧文武学校などで大会	令和4年5月15日	信濃毎日新聞	
庭見学イベント・泉水路	令和4年5月19日	長野市民新聞	
松代の伝統文化体験	令和4年5月21日	長野市民新聞	
重伝建へ取り組み強化	令和4年5月25日	信濃毎日新聞	
善光寺 中学生案内	令和4年5月25日	信濃毎日新聞	
松代藩文武学校武道会	令和4年5月26日	長野市民新聞	
松代誘客へ3事業	令和4年5月26日	長野市民新聞	
屋台巡業へ「免許」	令和4年5月28日	信濃毎日新聞	
弥栄神社御祭礼・お先乗りに近山君	令和4年5月31日	長野市民新聞	
善光寺信仰数々の物語	令和4年6月5日	信濃毎日新聞	
御開帳 延長の6月参拝客続々	令和4年6月6日	信濃毎日新聞	
屋台巡行	令和4年6月11日	長野市民新聞	

戸隠の魅力豪州に向けて	令和4年6月11日	信濃毎日新聞
祇園祭へ華やぐ夜	令和4年6月12日	信濃毎日新聞
文化財活用計画作り初会合	令和4年6月15日	信濃毎日新聞
山寺常山邸人気	令和4年6月16日	信濃毎日新聞
松巖寺・文殊菩薩像出開帳	令和4年6月18日	信濃毎日新聞
御開帳 駆け込み参拝	令和4年6月19日	信濃毎日新聞
五斎神社鳥居建替え	令和4年6月23日	長野市民新聞
善光寺御開帳奉賛会が法要	令和4年6月25日	長野市民新聞
大縁日締めくくり	令和4年6月27日	信濃毎日新聞
御開帳 最後は右肩上がり	令和4年6月29日	信濃毎日新聞
88日間の御開帳閉幕	令和4年6月30日	信濃毎日新聞
御開帳636万人参拝	令和4年7月1日	信濃毎日新聞
城山県社御柱祭	令和4年7月11日	信濃毎日新聞
真田宝物館で特別展	令和4年7月11日	信濃毎日新聞
寺町商家・回向柱奉納写真展	令和4年7月12日	長野市民新聞
30日から松代学	令和4年7月21日	長野市民新聞
大室古墳館	令和4年7月26日	長野市民新聞
真田信之に焦点 松代で講座開始	令和4年7月31日	信濃毎日新聞
真田信之像建立へ	令和4年8月6日	信濃毎日新聞
御開帳経済効果1095億円	令和4年8月10日	信濃毎日新聞
eバイクで鬼無里を巡る	令和4年9月1日	長野市民新聞
回向柱納所へ	令和4年10月1日	信濃毎日新聞
4年ぶり真田まつり	令和4年10月4日	長野市民新聞
旧文武学校でeスポーツ祭典	令和4年10月8日	長野市民新聞
真田家と松代の縁マップで紹介	令和4年10月8日	信濃毎日新聞
真田十万石まつり	令和4年10月10日	信濃毎日新聞
松代城址ライトアップ	令和4年10月26日	信濃毎日新聞
お数珠頂戴再開	令和4年11月2日	信濃毎日新聞
宿坊見学	令和4年11月2日	信濃毎日新聞
かやぶき継承	令和4年11月2日	信濃毎日新聞
松代城跡発掘現場説明会	令和4年11月20日	信濃毎日新聞
松代城跡の南三日月堀	令和4年11月22日	信濃毎日新聞
御注連張り	令和4年12月2日	信濃毎日新聞
善光寺光と音の彩り	令和4年12月10日	長野市民新聞
夢空間に大臣表彰	令和4年12月10日	信濃毎日新聞
きらめく善光寺	令和4年12月13日	長野市民新聞
長国寺御霊屋修理完了	令和4年12月20日	長野市民新聞
御越年式	令和4年12月22日	信濃毎日新聞
善光寺すす払い	令和4年12月29日	信濃毎日新聞
新年御朱印	令和4年12月31日	長野市民新聞
年末年始善光寺参拝	令和5年1月5日	信濃毎日新聞

「歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事業」の取り組みをはじめ、歴史まちづくりに関する地域独自の活動等多くの記事が各紙に掲載された。特に1年延期して令和4年4月3日から6月29日まで88日間開催された善光寺御開帳に関する内容が、大きく報道された。
 感染対策の上実施された歴史・文化資産を活かした取組について、連日紙面に掲載されることは、市民の「地域における歴史的風致の維持及び向上」に寄与した。

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
□計画の進捗に影響あり ■計画の進捗に影響なし	

状況を示す写真や資料等



長野市民新聞 R4.4.5 記事 ※転載許可



長野市民新聞 R4.4.26 記事 ※転載許可



長野市民新聞 R4.6.11 記事 ※転載許可



長野市民新聞 R4.5.19 記事 ※転載許可

評価軸⑥-1

評価対象年度 令和4年度

項目

善光寺仁王門前の歩行者通行量の推移

計画に記載している内容

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で。記事・議会議事録等を添付

歩行者通行量の推移は、調査日の天候や新型コロナウイルス感染症感染拡大などの例外的な要素により、大きく影響を受けるものと考えられ、これまで実施してきた善光寺周辺地域道路美装化事業、善光寺周辺地域電線類地中化事業、善光寺表参道地域交流拠点整備事業、城山公園再整備事業などの歴史的風致維持向上計画に基づく各種事業と歩行者通行量の増減の関連性の特定が困難である。

そのため、各種事業が歩行者通行量に与える影響をより長期的な視点で捉える必要がある。

○平成4年度実績

善光寺仁王門前の歩行者通行量調査(毎年10月第3日曜日実施) 歩行者人数:25,305人

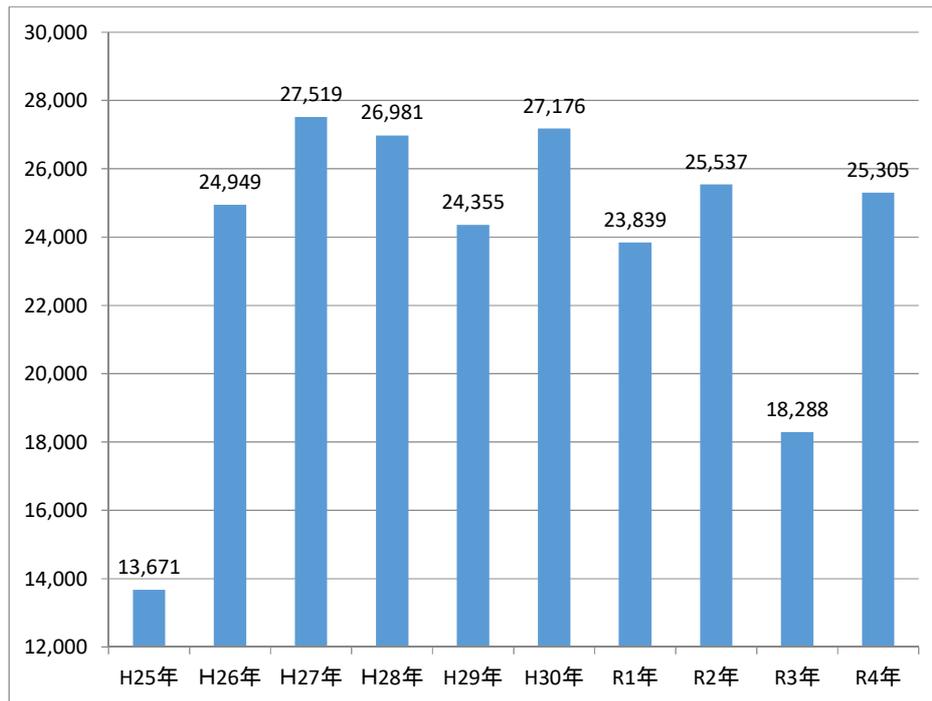
【考察】新型コロナウイルスが流行する前の令和元年の調査と比べると、歩行者の総数は少なくなっているが、前年の令和3年の調査より歩行者が若干増えてきている。これは、調査前に起こっていたコロナウイルス感染第7波が若干落ち着いたきていた影響等が考えられる。

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

- 計画の進捗に影響あり
- 計画の進捗に影響なし

状況を示す写真や資料等



善光寺仁王門前歩行者通行量調査(H25~R4)

評価対象年度	令和4年度
・法定協議会等におけるコメント	
コメントが出された会議等の名称 : 長野市歴史的風致維持向上協議会	
会議等の開催日時 : 令和5年2月16日(木)午前10時から正午まで	
(コメントの概要)	
<div style="border: 1px solid black; background-color: yellow; padding: 20px; width: fit-content; margin: 0 auto;"><p>第2回協議会議事録から 委員意見の概要を記載</p></div>	
(今後の対応方針)	